



地域脱炭素フォーラム2025 in 新潟

群馬県の地域脱炭素の取組

令和7年11月6日

写真：群馬県の魅力を発信する SNS 投稿事業「ぐんま応援びと」
@hannzo_さん,「自撮り」,尾瀬

沿革

2019年度

「ぐんま5つのゼロ」を宣言

- ◆ 全国で初めて5つの取組を総合的・包括的に宣言

2021年度

「ぐんま5つのゼロ宣言」実現条例を制定

- ◆ 新築・増改築する一定規模以上の建築物に再エネ設備導入を義務化

2022年度

グリーンイノベーション推進監・グリーンイノベーション推進課を設置

- ◆ 企画部門に専門部署を設置して部局横断でGI領域を推進

2024年度

グリーンイノベーション群馬戦略2035を策定

- ◆ 高い再エネ導入目標や産業変革の将来像とそこに向かう戦略を定め民間投資を呼び込む

「ぐんま5つのゼロ宣言」

宣言1	自然災害による死者「ゼロ」
宣言2	温室効果ガス排出量「ゼロ」
宣言3	災害時の停電「ゼロ」
宣言4	プラスチックごみ「ゼロ」
宣言5	食品ロス「ゼロ」

豊富な再生可能エネルギー資源

◆ 日照時間：2,497時間（全国トップレベル）

出所：総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2025」

◆ 流域面積日本一、利根川の水源県

◆ 県営水力発電所 34 箇所

年間発電電力量約 8 億kWh

◆ 森林面積：約43万ヘクタール
（県土面積の2/3）



群馬県の実績

公営電気事業者の中で全国一の発電量を生かした

全国初！

地産地消型PPA群馬モデル

+

一般競争入札

R6年度までに群馬県が県内11事業者を選定し
年間約 2 億kWhの群馬県産再エネ電力を供給中

令和7年度売電見込み量
約3.5 億 kWh

利益は再エネに再投資！

群馬県の取組

豊富な太陽光を生かし 民間事業者と連携した再エネ導入



【連携協定】

- 1 再生可能エネルギーの導入促進
- 2 地域における自立分散型電源の普及促進
- 3 G X領域でのイノベーション推進・地域振興

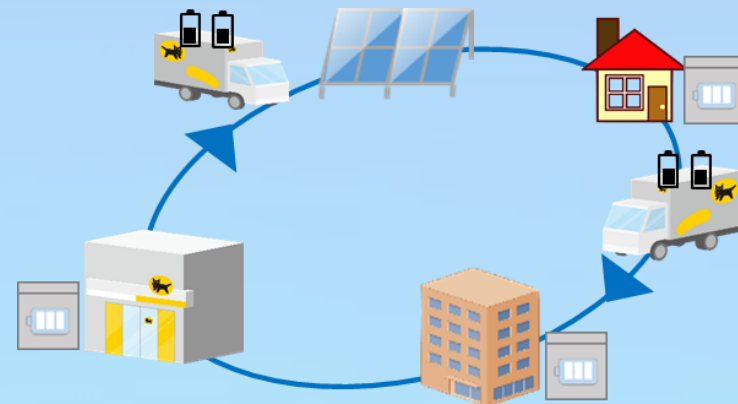
【進行中の取組】

- ・ 県有施設へのPPA（電力購入契約）方式による大規模な太陽光発電設備の導入
- ・ 県有の未利用地を太陽光発電用地として民間開放し、発電された電力を事業者が県内で活用
- ・ 約17MWの太陽光発電設備を導入予定（2024年8月時点）



群馬県の取組

運輸部門の課題解決に向け 民間事業者と連携して脱炭素化推進



【連携協定】

- 1 再エネ等の利活用・導入拡大
- 2 運輸部門における脱炭素化
- 3 エネルギー地産地消・面的利用
- 4 地域交通課題の解決に向けた検討
- 5 脱炭素化に向けた県民の理解促進



【進行中の取組】

- ・ 群馬県内のヤマト運輸拠点にPV導入（2030年度までに20か所予定）
- ・ 群馬県内のヤマト運輸集配用トラックのEV化を推進（2030年度までに全集配車最大850台予定）
- ・ 可搬バッテリーのEV輸送による送電実証を群馬県内で計画

